



## 大地申 第7号

# 「令和元年11月ダイヤ改正等について」に関する申し入れ 【大宮運転区分会・大宮車掌区分会】交渉開催！その2

5. 乗り換えの利便性を向上するために、武蔵浦和駅折り返し列車は上り1番線到着とすること。

◆会社回答：下りの武蔵浦和駅行は、同一ホームで後続の快速列車に乗り換えができるよう下り1番線に設定したところである。

7. 武蔵浦和駅での折り返し運転が増加することから、下りホームに乗務員詰所の新設と上りホーム詰所のトイレを洋式化すること。

◆会社回答：設備の整備等については、今後も必要に応じて検討していく考えである。

**5項7項同時議論！**

組合：武蔵浦和駅の下り1番線を着発線と設定した根拠は？上り列車のお客さまを蔑ろにしてはならない。

会社：下り列車の乗り換えの利便性を重視した。上りホーム設定では、乗り換え時間が少ない。

上り列車をご利用のお客さまよりも下り列車の需要が大きいためと判断している。

組合：武蔵浦和駅折り返しが増加する。拠点となる為、詰所やトイレの整備をしていただきたい。

会社：川越の派出などホームには限りがあり詰所の設置は厳しい。流動など見て引き続き検討する！

6. 予定臨運転（多客による臨時列車）を取りやめた根拠と今後の対策を示すこと。

◆会社回答：輸送体系の見直しにより、新宿発23時台の定期列車を3本増発し、輸送力を増強したものである。

**今回の改正により、年末年始の臨時列車（花金）は運行しないことを確認！**

組合：多客による臨時列車が無くなると、お客さまに大きな影響がある。遅延に繋がらないか？

会社：今回はある程度等間隔のパターン設定にした。23時台は平日10本、金曜日は11本を確保している。

8. 大宮駅上り詰所及び下り詰所、大崎駅詰所、新宿駅詰所にトイレを増設すること。さらに男女共用トイレを解消すること。

◆会社回答：設備の整備等については、今後も必要に応じて検討していく考えである。また、必要により関係支社に要請していく考えである。

組合：トイレの増設は急務な課題だ！申1号交渉でも議論した。早急に改善されたい！

会社：大宮駅では地下ホームで特情もある。現在の苦勞は認識している。引き続き検討する。

大崎や新宿についても現状は把握している。しっかり東京支社に要請していく。

9. 川越車両センター乗泊が雨漏りでカビが発生している事や女性寝室の操配に苦慮している実態に踏まえて、設備改善もしくは建て替えを実施すること。

◆会社回答：設備の整備等については、今後も必要に応じて検討していく考えである。

会社：設備部に調査を依頼している。カビについては川越に依頼して清掃をお願いした。

組合：カビの発生、空調配管の不備により天井が落ちた。早急に対策すべきだ！！ **設備調査を確認！**

10. 新宿運輸区から代々木乗泊や、南古谷駅から車両センターへの歩行通路等の防犯対策を行うこと。

◆会社回答：設備の整備等については、今後も必要に応じて検討していく考えである。また、必要により関係支社に要請していく考えである。

組合：大宮運転区に女性乗務員が配属された。便乗のない行路策定など防犯対策を具体的にされたい！

会社：（行路策定など）配慮は否定しない。効果のある電灯の明るさも検討していく。

**その3に続く**